

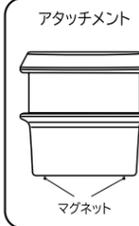
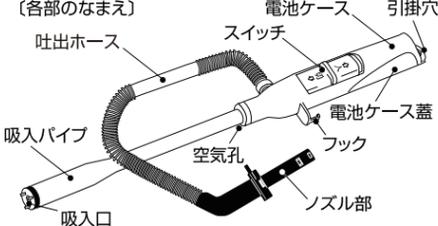


4 920501 211759

Jenix 電動灯油ポンプ K-MG100

取扱説明書 要保存

この度は弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。 PAT.



- 警告**
- 強力なマグネット（磁石）を使用しています。
 - ペースメーカーなど医療機器を植え込むなど、治療をされている方はこのポンプのご使用をお控えください。
 - 電子医療機器の近くでのご使用、保管は機器に影響を与える恐れがあります。
 - 磁気記録媒体（フロッピーディスク、MO、磁気テープ、磁気カード、プリペイドカード、切符、MD など）に近づけると記録が破壊されるまたは磁化されて使用できなくなることがあります。
- 注意**
- 各種電子機器、映像機器、通信機器（CD/DVD プレーヤー、時計、携帯電話など）に近づけないでください。正常動作が妨げられたり、故障の原因になることがあります。

必ずお守りください

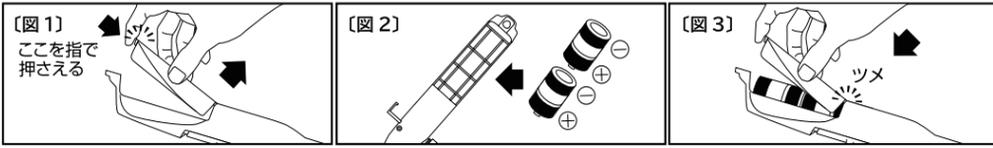
1. 給油について

- 給油は火の気のない場所で行い、給油中は絶対にポンプの側を離れないでください。
- 給油中に吐出ホースなどに触れたり、衝撃を与えるとカートリッジタンクなどから感知ホルダーが外れる恐れがあります。
- 室内など、汚れては困る場所では使用しないでください。
- ※誤作動により再始動したり、カートリッジタンクなどからホルダーが外れた場合、灯油がこぼれ、タタミや床面、カーペット、車内など汚す恐れがあります。
- 給油終了後は、必ずスイッチを「切」にし、灯油缶よりポンプを取り出して灯油をよくきり、ポンプ収納ケースまたは、吊り下げなどして保管をしてください。
- ※給油終了後は、絶対にポンプを灯油缶に差し込んだままにしないでください。
- 誤作動により再始動する恐れがあります。
- このポンプは防水構造ではありませんので雨など、水がかからない場所でご使用（給油）及び保管をしてください。
- ※誤作動により再始動したり、自動停止しないなど、故障の原因となります。

2. 乾電池について

- 使用推奨期限を確認いただき、使用推奨期限が十分ある新しいアルカリ乾電池をご使用ください。
- マンガン乾電池及び二次電池（充電式電池）はご使用にならないでください。
- 乾電池は気温の低い場所ではパワーが低下し、使用できなくなることがあります。
- 低温（5℃未満）の状態では乾電池を入れたまま保管すると、乾電池の性能を十分に発揮できず動かない場合があります。
- ※乾電池の保管は 10～25℃が最適とされています。直射日光、高温多湿を避け保管してください。

準備 1 乾電池の入れ方



パネ部分を指で軽く押しながら電池ケース蓋を手前に引き、取り外してください。

電池ケース蓋の刻印に合わせ ⊕ ⊖ を確認し、単一乾電池2本を正しく入れてください。

電池ケース蓋のツメを電池ケースにはめ込み、電池ケース蓋をもと通ししっかり閉めてください。

■乾電池の液漏れ、その他の事故を防ぐため、次のことをお守りください。

- 注意**
1. 乾電池は必ず新しいものを使用してください。
 2. 乾電池を取り替える時は、一度に2本とも取り替えてください。
 3. 乾電池は2本とも同じ銘柄のものを使用してください。
 4. 長期間（2週間以上）使用しない時は、必ず乾電池を取り外してください。

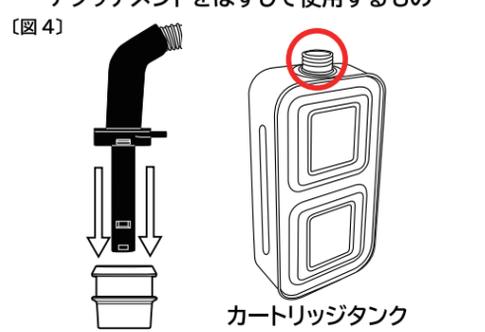
準備 2 操作方法について

- ①吸入パイプを灯油缶に差し込んでください。※灯油缶などの吸入側口内径33mm以下のものにはご使用になれません。
- ②[図4]のようにカートリッジタンクにご使用の場合は、必ずアタッチメントを取り外して感知ホルダーを給油口にセットしてください。
- ※感知ホルダーがしっかり固定されていることを確認してください。
- ※取り外したアタッチメントは無くさない様に保管してください。
- ③[図5]のようにタンク一体型のストーブにご使用の場合は、必ずアタッチメントを取り付けて感知ホルダーを給油口にセットしてください。
- ※感知ホルダーがしっかり固定されていることを確認してください。
- ④スイッチを「入」方向にスライドさせると給油を開始します。
- ⑤停止線まで給油すると自動的にポンプが停止します。
- ⑥自動停止後は、必ずスイッチを「切」方向にスライドさせ、ポンプが停止していることを確認し、吐出ホース内の残った灯油がタンク内に流れ込んだことを確認し、しずく垂れに注意しながらゆっくり感知ホルダーを引き上げて取り外してください。
- ※途中で給油を停止する場合は、スイッチを「切」方向にスライドさせ、ポンプが停止していることを確認してください。
- ⑦給油終了後は、必ず灯油缶よりポンプを取り出し保管してください。

■ご使用になる前に以下のことを必ず確認してください。

- 注意**
- 吐出ホースに破損やゆるみがないか確認してください。
 - ※使用頻度や保管状態によっては吐出ホースの破損や漏れが発生する場合がありますので異常がある場合は使用しないでください。
 - スイッチが「切」位置にあることを確認してください。
 - 感知ホルダーを給油口にセットとする前にスイッチを「入」にするとポンプが作動し灯油が溢れます。
 - 空運転をしないでください。故障の原因となります。
 - 直射日光の当たる場所や強い照明のもとで使用しないでください。※自動停止しない場合があります。
 - カートリッジタンクの種類によっては給油量が計油量の途中で停止するものや、計油量を超えて停止するものがあります。

アタッチメントをはずして使用するもの



アタッチメントを装着して使用するもの



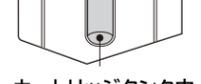
使用上のお願

- ①給油は必ずストーブの火を消し、完全にストーブの温度が下がっていることを確認し火の気のない安定した場所で行ってください。
- ②給油中はポンプの側を絶対に離れないでください。
- ※灯油が溢れた場合、火災の原因となります。
- ③カートリッジタンクにご使用の場合は、必ずアタッチメントを取り外して使用してください。
- ※アタッチメントを装着したまま使用すると、センサーが規定の位置にセットできないため自動停止せず灯油が溢れます。灯油が溢れた場合、火災の原因となります。
- ④タンク一体型のストーブに給油される場合は、必ずアタッチメントを感知ホルダーノズル部に装着し使用してください。
- ※アタッチメントを装着せず使用すると、規定の位置にセットできずポンプがすぐに停止したり、自動停止せず灯油が溢れる恐れがあります。灯油が溢れた場合、火災の原因となります。
- ⑤吐出ホース・吸入パイプを強く曲げたり、他のものと強く擦り合わせないでください。
- ※亀裂や穴があき、灯油漏れの原因となります。灯油が漏れた場合は使用しないでください。
- ⑥ポンプを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
- ⑦本体の空気孔を塞がないでください。空気が入らないと自動停止せず溢れる原因となります。
- ※空気孔から少量の灯油が流れることがあります。故障ではありません。
- ⑧センサーが汚れたり、傷がついたり異物が付着した場合、自動停止せず溢れる原因となります。
- ⑨このポンプは防水構造ではありませんので雨など水のかからないところでご使用（給油）及び保管をしてください。※誤作動により再始動したり、自動停止しないなど故障の原因となります。
- ⑩通常の使用にもかかわらず動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため、使用を中止し乾電池を取り外していただき、下記までご連絡ください。

【図6】～【図8】のものにはご使用になれません



カートリッジタンク内が筒状になったもの



カートリッジタンク内に突起があるもの



業務用大型ストーブ

- 危険**
- 自動停止せず灯油が溢れた場合、スイッチを「切」にし灯油缶よりポンプを抜きとってください。
 - このポンプは『灯油専用』です。ガソリン・シンナー・アルコールなどの揮発性の高い液体、酸、アルカリなどの腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。※火災や故障の原因となります。
 - ポンプ分解や改造は絶対にしないでください。
 - ※故障や異常動作を起こす原因となります。
 - お子様だけの給油は絶対にさせないでください。
 - 古い灯油は使用しないでください。

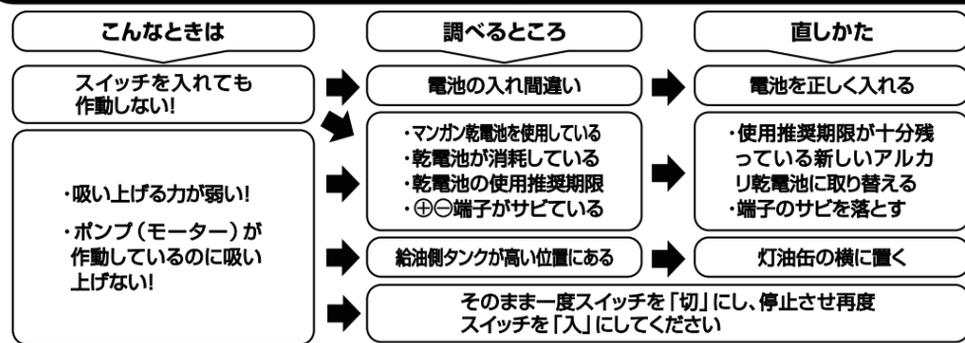
保管のしかた

- 毎日使用される場合でも、必ず灯油缶よりポンプを取り出し灯油をよくきり、雨や水に濡れる恐れのある所、直射日光の当たる所を避けて保管してください。
- ※本品は防水構造ではありませんので雨や水に濡れますと、誤作動を起こすなど、故障の原因となります。
- ※直射日光の当たる場所で保管されますと、吐出ホースが劣化し、割れたり穴があく原因となります。
- ポンプ内に残った灯油が漏れる恐れがあります。
- ポンプの保管はポンプ収納ケースまたは吊り下げなどして保管してください。
- ※弊社別売の「ポンプストッカー」をお勧めします。

【長期間使用しない時】

- 長期間（2週間以上）ご使用にならないときは、必ず乾電池を取り外しポンプに残った灯油をよくきり乾いた布でぬぐい、ビニール袋などに入れ、雨など水に濡れる恐れのない所、直射日光を避け子供の手の届かない所で保管してください。

故障かな？と思ったとき



仕様	形 式	K-MG100
	使用乾電池	単一形アルカリ乾電池×2本
	主 材	ABS樹脂・ポリプロピレン・ポリエチレン
	流 量	9.0ℓ/分 (JIS S 2037 流量試験方法による)
	ポンプ駆動方式	ダイヤル・ドライブ方式
	電子回路素子	トランジスタ
	セ ン サ ー	赤外線フォトカプラー
	使用温度	-5℃～+45℃
使用液体	灯油 (JIS1号灯油)	

購入後の長期保管やしばらく使用されない場合でもスイッチを入れても作動しない時は、図のように吸入口内の白いハネを棒などで回し、再度スイッチを入れ作動するか確認してください。

お客様がこの「取扱説明書」に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び故障、その他の不具合について、当社は一切の責任をおいませんで予めご了承ください。

販売元 株式会社コメリ

製造元 三宅化学株式会社

〈この商品に関するお問い合わせ先〉

〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾 44-1

TEL : 0744-33-3345

受付時間：9:00～12:00 / 13:00～17:00 (会社休業日・土日祝祭日は除く)



袋:PE

MADE IN CHINA